

# 第97期 業務報告書

自 2021年4月 1 日  
至 2022年3月31日



きたしんくん

この街の未来をひらく



北おおさか信用金庫



# 『北おおさか』らしさに磨きをかけながら お客さまからより信頼され選ばれる信用金庫を目指します。

## ごあいさつ

会長  
若槻 勲



理事長  
須戸 裕治

地域の皆様におかれましては格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。ここに、第97期の業務報告をお知らせする運びとなりました。

これもひとえにお客様のご愛顧によるものと感謝いたしておりますとともに、一言ご挨拶申し上げます。

さて、2021年度のが国経済を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症に伴う影響が徐々に和らぎ、着きを見せた時期もありましたが、円安の加速、オミクロン株による感染拡大や世界情勢の不安定化による株価の乱高下等、先行き不透明な状況にあります。

一方、中小企業を取り巻く環境をみますと、全体としては改善傾向は見られるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受ける一部の業種を中心に資金繰り改善が遅れるなど、依然厳しい状況が続いています。

こうした中、昨年度は「きたしん3ヵ年計画～総合金融サービスによるメンバーシップバンキングを目指して～」の初年度として「コロナ禍における地域・顧客（パートナー）との共存共栄」を目指し、「顧客一人ひとりに合った金融サービスの提供」に加え、マッチング・事業承継・M&Aをはじめとする「本業支援」に取り組んでまいりました。また、地域社会の一員として国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）達成のため、2019年度に策定した「SDGs宣言」と「SDGs基本方針」に基づき、地域社会の発展及び豊かな地域社会の実現に向け、地域金融機関としての使命を果たしてまいりました。

そして、2022年度は「きたしん第3次中期経営計画」の2年目です。新型コロナウイルス感染症による影響を受けた中小企業等への適切な金融支援、経営改善・事業再生支援等地域社会が抱える課題の解決、デジタル技術を活用した新たなサービスの提供と業務の効率化、マネー・ロンダリング対策や、サイバーセキュリティ強化による経営管理対策の充実等、金融サービスにおける変化に対して取り組みをより深化させて、金融仲介機能をより一層発揮できるよう信用金庫人としての矜持を胸に日々研鑽に努め、当金庫のビジネスモデルである『信用金庫本来の姿であり続ける』ことにお客様や地域社会から『良い金庫』と言っていただけるよう、その使命を果たしてまいります。

地域の皆様には、今後とも一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 経営理念

1. 《きたしん》は、地元へ密着し、地域経済の発展に貢献します。
1. 《きたしん》は、お客さま一人ひとりの幸せを支えます。
1. 《きたしん》は、地域に貢献できる人づくりに努めます。

## 経営方針

1. 健全性・透明性の高い経営を追求します。
1. お客さまの立場で考え、質の高い金融サービスを提供します。
1. 役職員がお互いを尊重し、成長しあえる職場環境を築きます。

## 金庫概要

名 称	/ 北おおさか信用金庫
英 語 標 記	/ The Kita Osaka Shinkin Bank
金融機関コード	/ 1645
理 事 長	/ 須戸 裕治
本 店 所 在 地	/ 〒567-8651 大阪府茨木市西駅前町9番32号
電 話 番 号	/ 072-623-4981
役 職 員 数	/ 1,059名
店 舗 数	/ 65店舗
出 資 金	/ 47億円
預 金	/ 1兆5,396億円
貸 出 金	/ 8,044億円

### ●CONTENTUS●

- 1P…………ごあいさつ
- 2P…………経営理念・経営方針・  
金庫概要・CONTENTUS
- 3P…………事業の概要・業績ハイライト
- 4P…………預金・融資・業種別
- 5P～8P……第97期業務報告
- 9P・10P……貸借対照表・損益計算書
- 11P・12P…主要な事業に関する事項
- 13P……………剰余金処分計算書・役員一覧
- 14P……………第96回・97回（QRコード）・庶務事項
- 15P・16P…2021年度トピックス
- 17P・18P…店舗のご案内



## 事業の概要

### 預金

預金残高は、前年度末比613億90百万円の増加の1兆5,396億2百万円となりました。

### 融資

貸出金残高については、前年度末比208億8百万円増加の8,044億31百万円となりました。

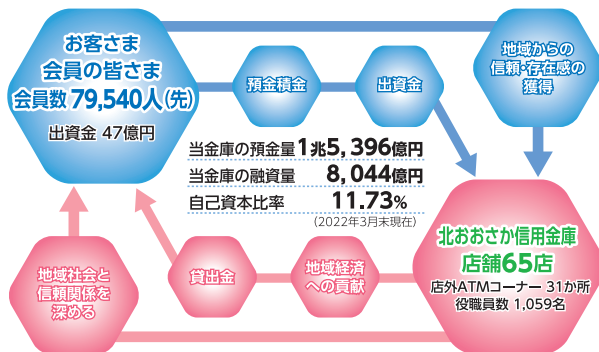
### 損益

業務純益35億95百万円、経常利益25億14百万円当期純利益25億77百万円という結果になりました。

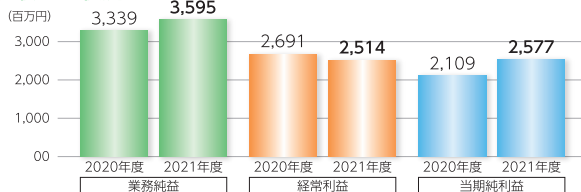
### 会員と出資金

期末会員数は79,540先(個人・法人)出資金額47億21百万円となりました。

## 業績ハイライト



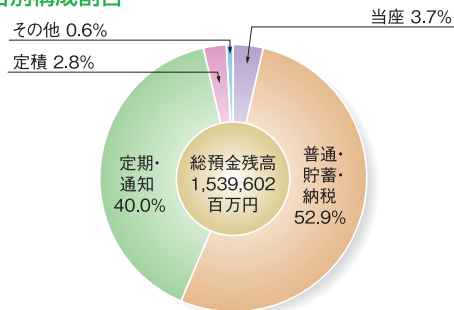
### 収益の状況



3

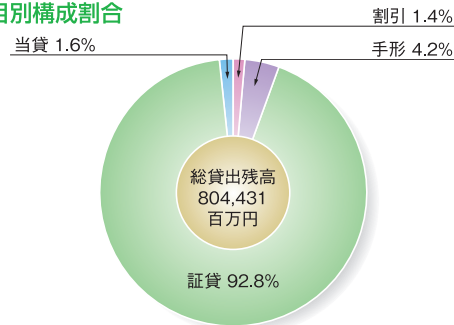
## 預金

### 科目別構成割合

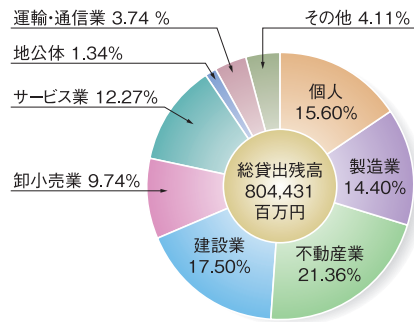


## 融資

### 科目別構成割合



## 業種別融資



4

## 事業の概況

### 1. 事業概況等

#### (1) 2021年度事業方針

2021年度は、「きたしん3か年計画～総合金融サービスによるメンバーシップバンキングを目指して～」の初年度として、「地域・お客さまにとって役立つ金融機関」であるために、事業者の皆さまに対する資金繰り支援や個人のお客さまに対するライフスタイルに応じた提案など「お客さま一人ひとりに合った金融サービスの提供」に加え、マッチング・事業承継・M&Aをはじめとする「本業支援」など、地域支援活動に取り組んでまいりました。また、地域社会の一員として、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)達成のため、2019年度に策定した「SDGs宣言」と「SDGs基本方針」に基づき、地域社会の発展及び豊かな地域社会の実現に向け、地域金融機関としての使命を果たしてまいりました。

#### (2) 金融経済環境

2021年度のがわが国経済を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症にともなう影響が徐々に和らぎ、落ち着きを見せた時期もありましたが、米国の利上げや需給バランスの悪化を背景に円安が加速したことに加え、年明けからのオミクロン株による感染拡大、さらにはロシアのウクライナ侵攻等により世界情勢が不安定になったことでエネルギー価格の上昇や株価が乱高下するなど、未だ先行きは不透明な状況にあります。今後を展望しますと、輸出や生産は堅調な海外需要に支えられて増加、個人消費も対面型サービスを中心に回復していくとの予想も見られますが、新型コロナウイルス感染症の動向や資源価格の成り行きによっては、見通しが大きく下振れする可能性もあると考えられます。一方、中小企業を取り巻く金融環境をみますと、金融緩和・超低金利政策が継続されるなか、全体としては改善の兆しはみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受ける一部の業種を中心に、資金繰り改善が遅れるなど依然として厳しい状況が続いております。

#### (3) 業績

2021年度の決算実績は次のとおりとなりました。預金残高につきましては、2020年度末比613億90百万円増加の1兆5,396億2百万円となりました。また、貸出金残高につきましても、2020年度に引続きコロナ関連融資を中心とした貸出金が増加し、2020年度末比208億8百万円増加の8,044億31百万円となりました。収益面では、貸出金利回りの低下が緩やかになったこと、貸出金残高が増加したことを要因として、貸出金利息収入は2020年度よりも増加し、業務純益は35億95百万円、経常利益は25億14百万円、当期純利益は25億77百万円という結果となりました。

#### (4) 事業の展望及び信用金庫が対応すべき課題

依然として続くわが国の人口減少や少子高齢化の流れは、地域社会においても、消費低迷や人手不足等の構造的問題を深刻化させております。そのような状況において、信用金庫は新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業等に対し、適切な金融支援に引続き取り組むとともに、経営改善・事業再生支援等や、地域社会が抱える課題の解決を図っていくことが求められています。また、異業種との競争が激しくなっている中、デジタル技術の活用による新たなサービスの提供や、業務効率化を図ることも必要であります。このほか、マネー

ローndリング対策や、サイバーセキュリティ対策の一層の強化等を通じて経営管理態勢を充実させることも重要であります。このような金融サービスにおける変化に対しまして、金融仲介機能をより一層発揮してまいります。2022年度は「きたしん第3次中期経営計画」の2年目となります。当金庫のビジネスモデルである「信用金庫本来の姿であり続ける」ことで、お客さまや地域社会から「良い金庫」と言っていただけのように、その使命を果たしていく所存であります。

#### (5) 業務の適正を確保するための体制の整備状況の概要

当金庫では、理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制のほか、自らの業務の適正を確保するコーポレートガバナンスの充実にも努め、これに必要な体制(内部統制システム)の整備について、その基本方針である「内部管理基本方針」を理事会において決議しております。

以下、当金庫の内部統制システム構築の基本方針は次のとおりであります。

①当金庫及びその子法人から成る集団(以下、「金庫グループ」という。)の役員等の職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制ア.金庫グループは、「信用金庫行動綱領」に基づき、法令等遵守の徹底を経営の最重要課題の1つと位置づけ、「法令等遵守方針」及び「コンプライアンス憲章」並びに「法令等遵守規程」を定め、業務の健全性・適切性を確保しております。また、「信用金庫行動綱領」をグループ全体のコンプライアンスの考え方の根幹とし、これを子法人の役員等にも周知しております。

イ.当金庫は、法令等遵守態勢を推進し、一元的に管理する「コンプライアンス統括担当部署」を設置しております。また、代表役員を委員長とする「コンプライアンス委員会」を設置し、金庫グループの法令遵守態勢を推進・管理し、各本店・各子法人にコンプライアンス担当責任者を置き、指導・研修・報告を徹底しております。

ウ.当金庫は、金庫グループの役員等がコンプライアンス違反等を知ったとき、又は疑義をいただいたときは、金庫グループの自浄作用を高め、不法行為等の早期発見と是正を図ることを目的として、所属部署の上司を介さず、直接コンプライアンス統括部署又は外部の弁護士に通報できる内部通報制度として、「ヘルプライン」を設けております。

エ.金庫グループは反社会的勢力との関係を遮断し、当該勢力による被害を未然に防止するための体制を整備しております。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネーローndリング及びテロ資金供与対策の高度化を推進してまいります。

オ.当金庫の内部監査部署は、金庫グループの法令等遵守態勢の有効性及び適切性について監査を実施し、その結果を理事会、監事に報告するとともに、必要に応じて被監査部署及び統括・管理部署に問題ある事項の改善を提言し、その実施状況を検証しております。

②当金庫の理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

当金庫の理事の職務の執行に係る情報・文書の保存・管理は法令の定めによるほか、金庫内規程により適切に行っております。

③金庫グループの損失の危険の管理に関する規程その他の体制

ア.当金庫は「統合的リスク管理方針」を定め、金庫グループのリスク管理体制の強化を経営の重要課題と位置づけ、金庫グループのリスクを一元的に管理する部署及びリスクカテゴリーごとの主管部署を定めて管理を行い、業務遂行に関わる各種リスクを統合的に把握しております。また、適正なリスクの範囲内での業務運営を図るため、「統合的リスク管理規程」及びリスクカテゴリーごとに適した規程を定めております。リスクを一元的に管

理する部署は、金庫グループにおけるリスクの状況を定期的に又は必要に応じて理事会等に報告し、特に経営に重大な影響を与える事案については、速やかに理事会等に報告しております。

イ.当金庫の内部監査部署は、金庫グループのリスク管理態勢の適切性・有効性について監査し、その結果を理事会等に報告しております。

④金庫グループの役員の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

ア.当金庫は、毎月及び必要に応じて理事会を開催し、経営上の重要事項の意思決定を行っております。また、経営に関する重要な執行方針の協議機関として、常務会を設置し効率的な職務執行を実現しております。

イ.当金庫は子法人の業務運営方針や経営計画並びに職務執行が当金庫の業務運営方針、子法人等管理規程に準拠したものになっているかを子法人管理部門にて管理・検証し、必要に応じて理事会等に報告しております。

⑤金庫グループにおける業務の適正を確保するための体制

当金庫の子法人の取締役ほか業務を執行する職員等の職務の執行に係る事項の当金庫への報告に関する体制を整備しております。

ア.当金庫の代表理事は、当金庫の子法人の代表取締役から定期的に、当該子法人の取締役等の職務執行の状況のうち経営上の重要事項に関する報告を受けております。またグループ役員連絡会を定期的に開催し、経営上の課題等について協議するとともに、当該子法人の取締役等の職務執行の状況など経営上の重要事項に関する報告を義務付けております。各々当該報告を受けた代表理事は、その内容を必要に応じて理事会等に報告しております。

イ.当金庫の内部監査部門は、定期的又は必要があると認められるときは、当金庫の子法人への監査を行い、その結果は代表理事を通じ必要に応じて理事会等に報告しております。

⑥当金庫の監事がその職務を補助すべき職員を置くことを求めた場合における当該職員に関する事項、並びに当該職員の理事からの独立性に関する事項

当金庫の監事は、監査の実効性を高め、かつ監査業務を円滑に遂行するため、当該職務を補助する職員の配置を求めることができます。この場合、職員に対する業務遂行上の指揮命令権は、監事に移譲されるものとし、理事の指揮命令を受けず独立性を確保するものとしております。

⑦金庫グループの役職員等が当金庫の監事への報告に関する体制

金庫グループの役職員は、必要に応じて監事に報告し、信用金庫経営に重要な影響を及ぼす情報については遅滞なく報告しております。

⑧その他当金庫の監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

ア.当金庫の監事は、「監事会規程」及び「監事監査基準」に基づく理事との意思疎通、理事会その他重要な会議への出席、及び内部監査部署・会計監査人等との緊密な連携を通じ、監査の実効性を上げるよう努めております。監事は、これらの状況を把握するために重要書類の閲覧、又は提出・説明を求めることができます。

イ.当金庫の監事が独自に意見形成するために、弁護士、公認会計士その他の専門家に依頼する体制を確保しています。また、これらの職務の遂行について生ずる費用の前払い、又は償還等の請求をしたときは、当該監事の職務の執行に必要なと認められた場合を除き、速やかに当該費用又は債務を処理しております。

## 《ご参考》内部統制システムの運用状況の概要

当金庫では、上記基本方針に基づく内部統制システムの整備について、カテゴリーごとに各担当部署において定期的に点検し、その結果は常務会を通じ理事会に報告することにより、内部統制システムの整備と適切な運用に努めております。

当事業年度における基本方針に基づく運用状況の概要は次のとおりであります。

(1)当金庫の役職員等の職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制

理事会決議により策定されたコンプライアンス・プログラム等に基づき、コンプライアンス委員会を原則四半期に1回開催し(2021年度は10回開催)、コンプライアンス違反の発生状況、反社会的勢力等との取引の遮断などについて審議し、必要に応じて理事会等に報告しております。

主な内容は次のとおりであります

- ①コンプライアンス態勢の把握及び評価、コンプライアンスに関する諸問題の検討及び評価
- ②コンプライアンス・マニュアル、コンプライアンス・プログラムの策定及び重要な見直しの検討
- ③マネーローディング及びテロ資金供与リスク管理強化
- ④不祥事件等の発生・発覚時における事件内容、コンプライアンス違反等の提起時における違反内容及びこれらの発生原因、再発防止策等の審議検討
- ⑤金庫が定める「個人情報保護基本規程」、「公益通報者保護管理要領」に定める対応・調査・措置
- ⑥新規商品販売、新規業務開始時のリーガル・チェック
- ⑦各部室及び各営業店のコンプライアンス担当責任者の任命

(2)当金庫の理事の職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制

定例理事会を14回、理事会の権限移譲による決定機関として設置する常務会を45回開催いたしました。

(3)当金庫の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

各種リスクの統括機関としてのALM委員会を21回開催し、うち統合的リスク管理について四半期ごとに理事会等に報告し、その他カテゴリー毎に担当部署の役員が理事会等に報告いたしました。

(4)金庫グループにおける業務の適正を確保するための体制

グループ連絡会を2回開催し、業績等について常務会に報告した結果、当金庫のグループ内部統制に係る事項の充実・具体化が図られました。

また、子法人への業務監査を隔年で実施し、改善提案を行うとともに、理事会を通じ監事に報告しております。

(5)当金庫の監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

当金庫の監査担当部門は定期的に当金庫の監事と情報交換を行っており、また、監事はALM委員会、コンプライアンス委員会等各委員会へ出席し、監事の監査が実効的に行われることを確保しております。



## 貸借対照表

第97期(2022年3月31日現在)

### 資産の部

科目	金額
現金	12,394
預け金	496,856
コーロローン	61
買入金銭債権	2,000
金銭の信託	1,125
有価証券	385,530
国債	71,344
地方債	57,792
社債	198,396
株式	8,719
その他の証券	49,276
貸出金	804,431
割引手形	11,596
手形貸付	33,585
証書貸付	746,714
当座貸越	12,534
外国為替	659
外国他店預け	500
取立外国為替	159
その他資産	9,045
未決済為替貸	456
信金中金出資金	6,231
前払費用	75
未収収益	1,434
その他の資産	846
有形固定資産	24,175
建物	5,880
土地	16,936
リース資産	11
建設仮勘定	100
その他の有形固定資産	1,246
無形固定資産	420
ソフトウェア	312
その他の無形固定資産	107
繰延税金資産	1,863
債務保証見返	2,288
貸倒引当金	△7,950
(うち個別貸倒引当金)	(△5,850)
資産の部合計	1,732,900

### 負債の部

単位:百万円

科目	金額
預金積金	1,539,602
当座預金	56,906
普通預金	811,155
貯蓄預金	2,453
通知預金	350
定期預金	615,747
定期積金	42,834
その他の預金	10,152
借入金	103,566
コーロマネー	201
その他負債	2,552
未決済為替借	455
未払費用	609
給付補填備金	25
未払法人税等	127
前受収益	495
金融派生商品	5
リース債務	11
資産除去債務	118
その他の負債	703
賞与引当金	395
退職給付引当金	654
役員退職慰労引当金	245
偶発損失引当金	740
睡眠預金払戻損失引当金	176
再評価に係る繰延税金負債	2,322
債務保証	2,288
負債の部合計	1,652,745
純資産の部	
出資金	4,721
普通出資金	4,721
利益剰余金	68,316
利益準備金	5,461
その他利益剰余金	62,854
特別積立金	37,882
(うち経営安定積立金)	(9,300)
(うち固定資産圧縮積立金)	(59)
当期末処分剰余金	24,972
処分未済持分	△140
会員勘定合計	72,897
その他有価証券評価差額金	4,066
土地再評価差額金	3,191
評価・換算差額等合計	7,257
純資産の部合計	80,155
負債及び純資産の部合計	1,732,900

## 損益計算書

第97期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

単位:千円

科目	金額	科目	金額
経常収益	19,342,428	その他業務費用	415,643
資金運用収益	16,090,561	国債等債券売却損	7,546
貸出金利息	12,715,686	国債等債券償還損	395,290
預け金利息	527,414	その他の業務費用	12,807
コーロローン利息	51	経費	12,522,064
有価証券利息配当金	2,686,281	人件費	7,603,418
その他の受入利息	161,129	物件費	4,415,183
役務取引等収益	2,019,186	税金	503,462
受入為替手数料	904,476	その他経常費用	2,117,987
その他の役務収益	1,114,709	貸倒引当金繰入額	1,071,097
その他業務収益	438,623	貸出金償却	534,259
外国為替売買益	59,319	株式等売却損	26,886
国債等債券売却益	327,984	金銭の信託運用損	92
その他の業務収益	51,319	その他資産償却	321
その他経常収益	794,056	その他の経常費用	485,330
償却債権取立益	240,400	経常利益	2,514,557
株式等売却益	364,468	特別利益	557,672
金銭の信託運用益	2,103	固定資産処分益	62,271
その他の経常収益	187,083	その他の特別利益	495,400
経常費用	16,827,870	特別損失	104,524
資金調達費用	580,155	固定資産処分損	61,524
預金利息	537,516	その他の特別損失	43,000
給付補填備金繰入額	17,171	税引前当期純利益	2,967,705
借入金利息	23,200	法人税、住民税及び事業税	314,957
コーロマネー利息	1,257	法人税等調整額	74,970
その他の支払利息	1,007	法人税等合計	389,928
役務取引等費用	1,192,019	当期純利益	2,577,776
支払為替手数料	169,875	繰越金(当期首残高)	22,394,262
その他の役務費用	1,022,143	当期末処分剰余金	24,972,038

(注)

- 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。
- 子会社との取引による費用総額 220,200千円
- 出資1口当たり当期純利益金額 27円69銭

# 主要な事業に関する事項

## ■ 主要な事業の状況を示す指標

(単位：百万円)

項目	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
利益	経常収益	20,709	19,437	18,684	19,283	19,342
	業務純益	3,045	2,736	2,649	3,339	3,595
	経常利益	3,236	2,196	2,087	2,691	2,514
	当期純利益	2,048	1,456	1,703	2,109	2,577
残高	純資産額	75,541	76,285	73,876	80,404	80,155
	総資産額	1,397,958	1,464,821	1,430,068	1,643,826	1,732,900
	預金積金残高	1,306,856	1,372,246	1,340,576	1,478,212	1,539,602
	貸出金残高	665,543	670,822	687,383	783,623	804,431
有価証券残高	239,578	294,049	321,983	378,611	385,530	
出資	出資総額	4,998	4,931	4,865	4,778	4,721
	出資総口数(千口数)	99,967	98,638	97,310	95,573	94,424
	会員数(人)	82,540	81,896	81,215	80,420	79,540
	出資に対する配当金(円)	1.5	1.5	1.0	1.0	1.0
出資配当率	3%	3%	2%	2%	2%	
役員員	役員数(人)	21	21	20	16	17
	うち常勤役員数(人)	18	18	17	13	14
	職員数(人)	1,107	1,108	1,054	1,039	1,042
	うち男性(人)	693	682	651	627	619
	うち女性(人)	414	426	403	412	423
	平均年齢(才)	39.0	39.4	40.1	40.7	41.4
	平均勤続年数(年)	16.0	16.4	17.0	17.5	18.0
単体自己資本比率(%)	10.60	10.54	10.57	11.62	11.73	

## ■ 業務粗利益及び業務粗利益率

(単位：百万円)

項目	2020年度	2021年度
業務粗利益	16,310	16,360
資金運用収支	14,950	15,510
資金運用収益	15,591	16,090
資金調達費用	641	580
役員取引等収支	950	827
役員取引等収益	2,236	2,019
役員取引等費用	1,285	1,192
その他業務収支	408	22
その他業務収益	472	438
その他業務費用	63	415
業務粗利益率(%)	1.05	0.95

※業務粗利益率＝業務粗利益／資金運用勘定平均残高×100

## ■ 業務純益

(単位：百万円)

	2020年度	2021年度
業務純益	3,339	3,595
実質業務純益	3,696	3,746
コア業務純益	3,394	3,821
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く。)	3,081	3,365

(注) 1. 業務純益＝業務収益－(業務費用－金銭の信託運用見合費用)  
 2. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額  
 3. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

## ■ 資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り

(単位：百万円)

項目	平均残高		利息		利回り	
	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
資金運用勘定	1,546,492	1,713,215	15,591	16,090	1.00	0.93
うち貸出金	749,568	795,817	12,611	12,715	1.68	1.59
うち預け金	445,382	534,019	429	527	0.09	0.09
うちコールローン	90	60	0	0	0.20	0.08
うち有価証券	344,660	375,718	2,391	2,686	0.69	0.71
資金調達勘定	1,505,490	1,670,229	641	580	0.04	0.03
うち預金積金	1,469,579	1,578,717	613	554	0.04	0.03
うち借入金	35,749	91,678	25	23	0.07	0.02
うちコールマネー	159	219	1	1	0.88	0.57

※資金運用勘定は無利息預け金の平均残高を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高を控除して表示しております。

## 語句解説

【資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り】  
 融資や保有している国債等からの受取利息及び預金積金の支払い利息等です。

## 剰余金処分計算書

第97期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

単位:円

科目	金額
当期末処分剰余金	24,972,038,911
剰余金処分額	92,609,988
普通出資に対する配当金 (年2%)	92,609,988
繰越金(当期末残高)	24,879,428,923

2022年6月

## 北おおさか信用金庫

会長 若槻 勲 常務理事 井上 博嗣 常勤理事 四辻健一郎  
理事長 須戸 裕治 常務理事 牛田 隆己 常勤理事 三浦 一元  
専務理事 小牧 義昭 常勤理事 西山 公三 非常勤理事 加藤 芳哉  
専務理事 河本 良昭 常勤理事 塩田 聖 非常勤理事 水野 浩児  
常務理事 竹原 道幸 常勤理事 久保田全彦

以上の各項目を監査の結果、正確なることを認めます。

常勤監事 高木 正一 非常勤監事 林 周三  
常勤監事 佐藤 武 (員外)

なお、第97期の貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案並びにその附属明細書については、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、有限責任監査法人トーマツの監査を受け、適正である旨の監査報告書をいただいております。

## 総代会

2021年6月23日、ホテル阪急インターナショナルにおいて、第96回通常総代会を開催し、下記議案を付議し原案通り承認決議されました。

報告事項 第96期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書内容報告の件

### 決議事項

- 第1号議案 第96期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 会員除名の件
- 第3号議案 定款一部変更の件  
役員の数及び選任の定款一部変更  
(近畿財務局長の認可条件)
- 第4号議案 総代候補者選考委員選任の件
- 第5号議案 理事選任の件
- 第6号議案 監事選任の件
- 第7号議案 退任理事及び退任監事に対する  
退職慰労金贈呈の件

2022年6月21日、ホテル阪急インターナショナルにおいて、第97回通常総代会を開催し、下記議案を付議し原案通り承認決議されました。

議案内容については右のQRコードをクリック下さい



## 庶務事項

- 2021年4月1日 出資口数並びに総額の変更登記
- 2021年10月1日 此花支店此花出張所閉鎖
- 2021年10月5日 此花支店新店舗オープン



本店外景



# 2021年度トピックス



きたしんくん貯金箱

4月

「経済講演会」



10月

此花支店-新装オープン



6月

「第96回通常総代会」



3月

きたしん総研  
「経営者セミナー」



「献血活動」



きたしん総研  
「第10期経営者大学  
卒業式」



9月

「此花支店竣工式」



「淀川マラソン2022」



「職域ワクチン接種」





店舗名	住所	電話番号
本部	〒567-8651 茨木市西駅前町9-32	072-623-4981
本店営業部	〒567-0032 茨木市西駅前町9-32	072-625-1221
十三営業部十三営業部本出張所	〒532-0024 大阪市淀川区十三本町1-6-4	06-6301-0031
淡路支店	〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路4-19-7	06-6322-9841
三国支店	〒532-0005 大阪市淀川区三国本町2-12-8	06-6394-1301
九条支店	〒550-0023 大阪市西区千代崎2-8-10	06-6581-7378
野田支店	〒553-0006 大阪市福島区吉野2-8-6	06-6441-3896
長居支店	〒558-0003 大阪市住吉区長居4-1-26	06-6693-5571
十三東支店	〒532-0023 大阪市淀川区十三東3-27-17	06-6301-5851
茨木支店	〒567-0882 茨木市元町7-2	072-624-2285
歌島橋支店	〒555-0013 大阪市西淀川区千舟2-6-27	06-6471-9741
尼崎支店・尼崎西支店	〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江2-24-18	06-6499-4551
茨木東支店	〒567-0829 茨木市双葉町2-28	072-632-6685
千里中央支店・新千里南支店	〒560-0083 豊中市新千里西町1-1-8 第一火災千里中央ビル1階	06-6872-1021
十三高槻支店	〒569-0083 高槻市永楽町1-13	072-671-8131
十三守口支店	〒570-0015 守口市梶町4-16-13	06-6904-3851
立花支店	〒661-0025 兵庫県尼崎市立花町1-14-26	06-6427-6556
江坂駅前支店	〒564-0051 吹田市豊津町14-15	06-6386-3361
小松支店	〒533-0004 大阪市東淀川区小松4-12-32	06-6326-0226
新大阪駅前支店	〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-7-32	06-6308-4703
伊丹支店	〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-5-12アリオ1階	072-784-7613
此花支店	〒554-0022 大阪市此花区春日出中1-26-13	06-6462-2001
吹田支店	〒564-0027 吹田市朝日町5-32	06-6381-4321
高槻支店	〒569-0802 高槻市北園町19-20	072-685-1141
千里丘支店	〒566-0001 摂津市千里丘1-7-12	06-6388-1441
豊津支店	〒564-0062 吹田市垂水町2-2-37-101	06-6384-1462
東淀川支店	〒532-0002 大阪市淀川区東三国1-19-12	06-6392-4571
片山支店	〒564-0082 吹田市片山町3-16-19	06-6387-3441
富田支店	〒569-0814 高槻市富田町3-2-30	072-696-7761
芥川支店	〒569-1123 高槻市芥川町2-7-1	072-681-1871
島本支店	〒618-0014 大阪府三島郡島本町水無瀬2-4-3	075-961-4101

2022年5月末日現在

正雀支店	〒566-0024 摂津市正雀本町1-33-12	06-6381-4481
総持寺支店	〒567-0803 茨木市中総持寺町6-23	072-633-1351
川添支店	〒569-0824 高槻市川添2-20-9	072-694-2525
豊里大橋支店	〒533-0013 大阪市東淀川区豊里5-19-18	06-6320-1521
深沢支店	〒569-0035 高槻市深沢町1-27-16	072-673-6030
城南支店	〒569-0056 高槻市城南町2-4-6	072-673-1821
津之江支店	〒569-0822 高槻市津之江町1-10-16	072-671-6111
清水支店	〒569-1027 高槻市浦堂2-34-12	072-687-0751
鳥飼支店	〒566-0054 摂津市鳥飼八防1-8-7	072-654-4600
阿武山支店	〒569-1044 高槻市上土室5-21-29	072-695-0251
玉櫛支店	〒567-0895 茨木市玉櫛2-27-5	072-636-5566
三津屋支店	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1-13-15	06-6309-0331
石橋支店	〒563-0032 池田市石橋1-8-6	072-761-1421
福井支店	〒567-0063 茨木市河原町5-8	072-640-1122
豊中支店	〒561-0885 豊中市岡町1番1号きたしん豊中ビル1階	06-6853-6060
本町支店	〒560-0021 豊中市本町1-9-101マストメソ豊中1階	06-6854-1321
庄内支店	〒561-0831 豊中市庄内東町4-3-1	06-6333-8661
蛭池支店	〒560-0032 豊中市蛭池東町1-6-1	06-6841-3000
服部支店	〒561-0851 豊中市服部元町1-8-20	06-6863-6727
神崎川支店	〒561-0824 豊中市大島町2-1-8	06-6333-8481
箕面東支店	〒562-0033 箕面市今宮3-1-17	072-729-2931
梅田支店	〒530-0014 大阪市北区鶴野町4-19	06-6371-6651
庄内西支店	〒561-0833 豊中市庄内幸町2-13-8	06-6334-1211
箕面中央支店	〒562-0001 箕面市箕面6-5-13	072-722-0335
桜井谷支店	〒560-0052 豊中市春日町4-1-7	06-6844-1351
赤川町支店	〒535-0005 大阪市旭区赤川12-2-26	06-6921-3571
城東支店	〒536-0007 大阪市城東区成育2-12-17	06-6932-1181
船場支店	〒541-0053 大阪市中央区本町3-5-7 錦堂新本町ビル1階	06-6261-8446
守口支店	〒570-0034 守口市西郷通2-15-21	06-6996-9501
寝屋川支店	〒572-0057 寝屋川市黒原旭町15-1	072-828-8021
門真支店・古川橋支店	〒571-0012 門真市江端町38-17	072-885-1251

# The Kita Osaka Shinkin Bank

<https://www.kitaosaka-shinkin.co.jp/>



この冊子は環境にやさしい植物油インキを使用しています。

